

けもの、 植物そして私たち

芦生の森から考える自然との共生



関西の秘境・芦生の森に生きる動物たち

本講演会では、長年にわたりシカの個体数調査や植生保護柵の開発を通じて、生物相の保全に尽力されてきた高柳敦氏（元・京都大学農学研究科准教授）に、芦生の森での取り組みや野生動物管理にける思いをご講演いただきます。続いて、芦生の森における動物と植物の「奇妙な三角関係」を明らかにされてきた福本繁氏（市民研究者）に、そのユニークな視点からご講演いただきます。最後に、野生動物相とその行動を研究している若手研究者・太田果南氏（京都大学博士課程）に、最新の研究成果をご紹介します。

これらの講演を通じて浮かび上がるのは、私たちと自然との関わり方です。自然をどのように守り、私たちはどのように関わっていくべきかについて理解を深め、京都府における生物多様性保全の機運が高まることを期待しています。

カメラ調査で見つけた
謎の動物もご紹介！

- ◆ 日時 令和7年8月30日（土）
午後1時～4時
- ◆ 場所 京都府立京都学・歴史館 大ホール
- ◆ 料金 無料
- ◆ ウェブフォーム／電話での事前申込み制です
（空席がある場合のみ、事前申込なしでも参加可）

① ウェブフォームからの申し込み：



スマホ・タブレット等でQR
コードを読み取り、ご登録
ください

② 電話での申し込み：

京都大学芦生研究林（TEL 0771-77-0321）



イラスト & 動物写真：太田果南

- アクセス（電車・地下鉄）：JR「京都駅」・近鉄「京都駅」・阪急「烏丸駅」から地下鉄「北山駅」下車3番出口から南へ徒歩4分。
 - アクセス（バス）：バス停・北山駅前（市バス4系統・北8系統）から南へ徒歩約4分、バス停・府立大学前（市バス1系統・204系統・205系統・206系統・北8系統／京都バス32系統・34系統・35系統・46系統）から北へ徒歩約6分。
- 公共交通機関をご利用の上、ご来園ください。